



日野菜のPRに貢献 野洲のおっさんおにぎり 食堂が出張試食会

4月12日(月)、近江鉄道日野駅の観光案内交流施設「なないろ」で、「野洲のおっさんおにぎり食堂」の皆さんが新作おにぎり「日野菜ねこまんま」の出張試食会を開催されました。

同食堂は、商店街ににぎわいを作り出すため、令和元年10月に大津市内にオープンしたおにぎり専門店です。「株式会社まちおこし」さん(守山市)と滋賀トヨペット株式会社さん(大津市)が共同運営されており、収益金を利用した子ども食堂を併設されています。

今回の試食会は、日野菜振興のために作った「日野菜ねこまんま」を、日野町の皆さんに食べていただくことと実施されたものです。

訪れた方は「普段テレビで見ている、食べてみたいと思っていました。日野菜を家で育てているので、早速家でも作ってみたいです」と話してくださいました。

今春限定の新作
おにぎり「日野菜
ねこまんま」



医療従事者の皆様に贈るコンサート 井尻愛紗 plays ブルーライブ

新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、日々医療の最前線で患者さんの治療に尽力されている医療従事者の方に心やすらぐひと時を過ごしてもらうため、4月22日(木)、日野町民会館わたむきホールで、町内の方々に招待して世界的に活躍されている井尻愛紗さんのピアノコンサートが開催されました。

井尻さんは、「医療現場の第一線で戦っている方々に癒しや元気、心のエネルギーを与えたい、そして感謝の気持ちを示せたらと思います」と話してくださいました。

招待された方は、「貴重な体験をさせてもらった、コロナの状況が落ち着いたらもっと音楽に触れたいです」と話してくださいました。

なお、このコンサートの様子は、わたむきホール虹公式YouTubeチャンネル「わたむきチャンネル」にて無料で視聴することができま

「わたむき
チャンネル」
QRコード



歯と口の健康を守ろう

「健口いきいき文庫」の寄贈

4月22日(木)、一般社団法人湖東歯科医師会さんより、子どもの頃から口腔への関心を高めてもらい、歯科衛生の啓発になればと、「健口いきいき文庫」と題し、74冊の口腔(歯や虫歯)に関する子ども向け絵本を寄贈していただきました。

歯科医師会では、毎年秋に地域住民向けの口腔衛生啓発イベント「健口いきいきフォーラム」を実施されていますが、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことから本の寄贈をしていただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございます。寄贈していただいた本は日野町立図書館で貸出しています。



絵本で楽しく歯
について学ぼう

楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場3階 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

日野菜茶漬け復活

町内小中学生にプレゼント

4月13日(火)、日野駅前通り共栄会の皆さんが国の「GOTO商店街」事業を活用して、日野菜茶漬けとあのなひのなせんべいを町内の小中学生に贈呈されました。

日野菜茶漬けは、特産品である日野菜を年間通してお土産として使えるよう平成17年に開発されました。その後加工業者が無く、販売を中断されていたものをJAグリーン近江の協力を得てこの度、再商品化されたものです。

あのなひのなせんべいは、日野菜のキャラクターが描かれた有限会社大一製菓さん(内池)で製造されているせんべいです。

児童代表の必佐小学校4年生の中田美玖さんは「学校で育てた日野菜はおいしかった。お茶漬けでも食べたい」と話されていました。

日野菜のお茶漬
楽しみ



会の副会長の徳田昇さんは「子どもたちから日野菜に親しんでもらい、町を出ても日野菜のよさを伝えてほしい」と話されました。
商品は、近江鉄道日野駅前の各商店や観光協会などで販売されています。

立派においしく育てね

桜谷小学校で

田植え・いも植え体験

5月6日(木)、桜谷小学校で地域の方や桜谷の有志団体「HOTOけん隊」の方などの協力のもと、1、2、6年生によるさつまいも植えと、3、4、5年生の田植え体験が行われました。

田植え体験では、裸足になって田んぼに入り「ぬるぬるする」「足が抜けへん」と大騒ぎしながらも、5年生が下級生を助けながら苗束を持ち、楽しく田植えを体験していました。

子ども達は「にゆるつとした感覚が気持ちよかった」「楽しかった。もっとやりたい」と話してくれました。秋においしいお米が出来るのが楽しみです。

おいしいお米に
育ててね



若者達の働く練習のできる場

やさしいコッペパンやさんがオープン

5月21日(金)、近江鉄道日野駅前にパンカフェ「やさしいコッペパンやさん」がオープンすることを記念し、7日(金)にオープニングセレモニーが行われました。

このお店は、若者達の働く練習のできる場や誰もが支えあえる居場所をつくることを目的に、NPO法人スーパール(坂原美津子代表)さんが開業。パンカフェのほか、2・3階に子ども食堂や学習支援ができるスペースを併設されています。開業にあたり、クラウドファンディングで店舗改修費用を募られ、157人の方から195万9,000円もの支援金が寄せられたそうです。

セレモニーで坂原さんは「若者支援はもちろん、このカフェが町や日野駅活性化の一助を担い、地域に愛され、皆様とともにある場所になれば」と話されました。

昔の小学校をコンセプトにした素敵な
パンカフェ

